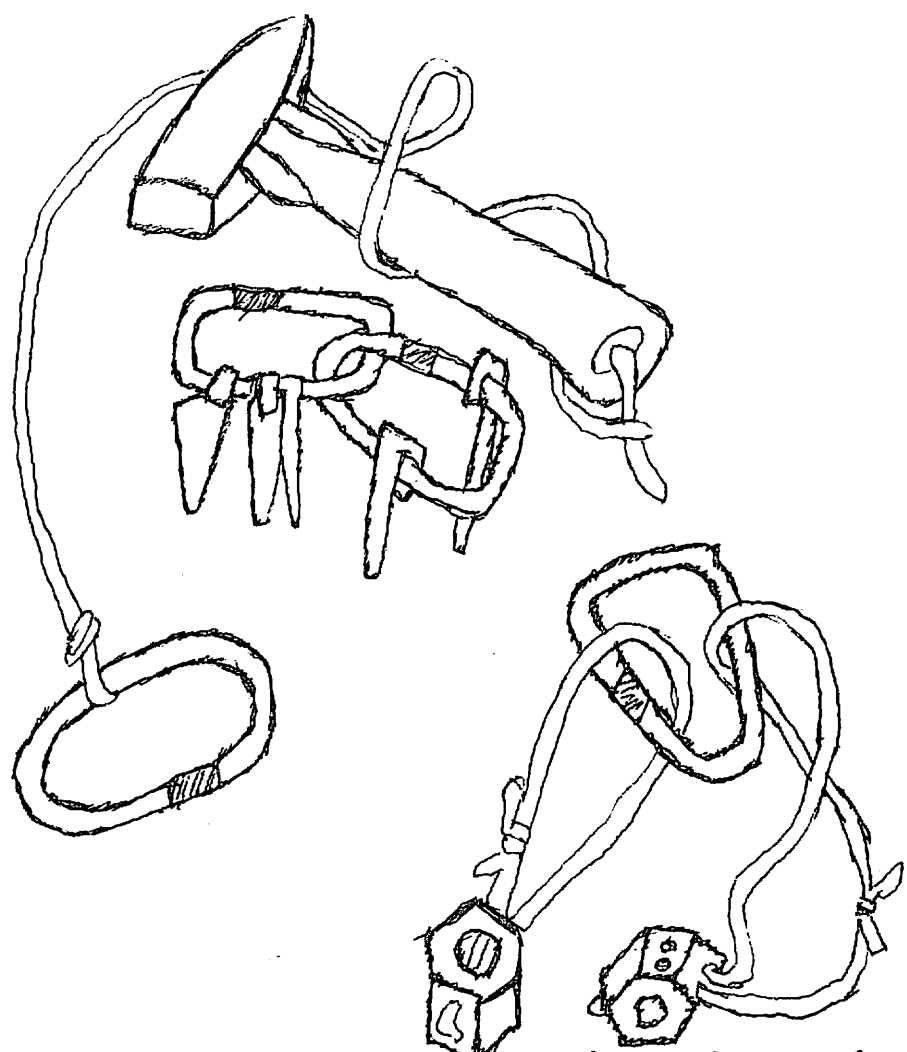


98

無雪期個人山行 報告書 6月～10月



信州大学山岳会

目次のページ

6月… 釜ノ沢
餓鬼岳～燕 P3～

7月… 錫杖岳前衛フェース
北岳ハットレス P5～
中ア. 空木～木曾馬場

8月… 錫杖岳前衛フェース
北ア. 上高地～日本海 P9～
： 北木. 滝谷

9月… 北岳ハットレス
錫杖岳前衛フェース P13～
明星山. P6 南壁
北ア. 唐松～野口五郎

10月… 巻機山. 米子沢 P18
明星山. P6 南壁

山岳系床屋 バーバー岸本

高倉健や菅原文太のようなカッコイイ男に存り
たい君。バーバー岸本へ行こう。格安でカット
ができます。お代は米でもものでもマッサージ
でも何でもOK。是非一度は御利用下さい。
※要予約。女人禁制。

6/20,21. 奥秩父 笛吹川東沢釜ノ沢

メンバー, L 中島(3年), 川井(3年), 深沢(2年),

日高(2年), 横山(輝)(1年)

6/20. 4:00 = 駐車場 ~ 二股 ~ ホラノ貝のゴルフ
松本 8:30 9:10 11:10

~ 山の神 ~ 魚の止めの滝 T.S.
11:55 14:40

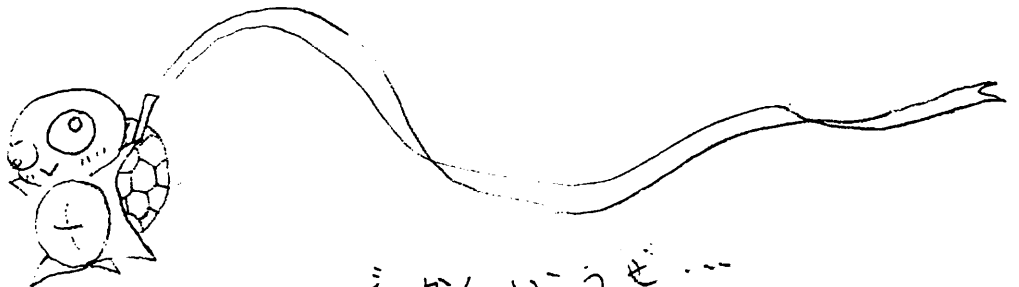
6/21 T.S ~ 西門の滝 ~ 水場 ~ 甲武信小屋
6:05 7:00 10:15 10:35

~ 甲武信岳 ~ 14:50
11:00 駐車場

魚止滝のカマで肉を冷やしていたらゆづゆと滝つぼに引き寄せられていた。1時間程してやると回収。やはり肉がないね。

沢自体は何も問題ナシ。とてもうつくしくてサイコーの沢だった。ただ、ルート図を持っているかどうかの確認をすいた。

甲武信岳山頂で無線マニアのオヤジがどっかい声ですー、とコールしていたが、おやいうのはお、とちがうよ。



えんかいこうせー...
人生は

餓鬼岳 ~ 燕岳

日程 6/20 ~ 6/22 (2+1)

メンバー: 岡本、大木、梶原

白沢 ~ 餓鬼岳の道が通行止のため 中房温泉から燕岳ヒストンの日帰り山行に変わる。

6/21
4:00 BOX 出発
5:55 中房温泉
7:46 合戦小屋
8:45 燕山荘
9:35 燕岳
12:55 中房温泉

車で行く途中に道に迷ってしま
いたま走っていた軽トラについていく
と軽トラはたんぼみん中でとまり
おや、おかでできて立、しんをほした。
合戦尾根は傾しゃか急たか
整備されているので登りやすい。
ポイントのびざかいたそうだった。

あれは水曜日の部会の時だっただろうか? 週末の山行
について リーダー岡本と話した。

ホト 「よー岡本、週末雨っぽいぜ、どうするだよ」

岡本 「……」

ホト 「雨の中歩きたくなーだよ (イカサマ長野弁)」

アツサリ

↓

超ビヨビヨほく

岡本 「雨でも行くぞ」

ホト 「……………」

この山行をはじめに、岡本伸也は雨でも必ず山行を決行
するという彼だけの領域を築いた。

そして彼は『鬼のリーダー岡本』という名が定着している。

7/12 北ア. 錫杖岳. 前衛フェース

左方カンテ

メンバー: L. 中島(3年), 川井(3年), 野田(3年)
岸本(2年)

4:30 松本発 = 6:40 槍見温泉 ~ 9:00 取り付き

(川井, 岸本 P. 10:00 登ハレ開始 ~ 13:20 70% 4日のテラス)
中島 野田 P. 10:30 : ~ 14:00 :)

14:30 懸垂開始 ~ 16:00 取り付き ~ 17:40 馬主車場

。反省点は2つ。ツェルトを忘れた事とねぼろした事。
メンバー全員が上級生という事もあり、お互いに甘え合っ
ていた様に見える。これが1番の反省点。

あと、先行パーティーからパーティー程、登ハレ開始ま
で12時間かかっていた。

☆ 7/19.20 南アルプス北岳バートレス

7/19 6:00 BOX 発 10:15 広河原発 12:30 北岳 白根御池 NY屋 B.C

7/20 霧雨 2:00起床 4:30 白根御池小屋発 6:00 広河原着

メンバー L. 野田, 中島, 岸本

7/18.19.20 の3連休で、ものすごい人数であった。19(12:00)に3人で同じ
でトクヤの工場まで(おかい)とて中ではなにか寝れるものではなかった。
後輩に苦い。3連休は本キャンへ行っただけならん。寝れん。湿む。
(おかい尋常ではない!)

中ア縦走 空木岳～木曾駒

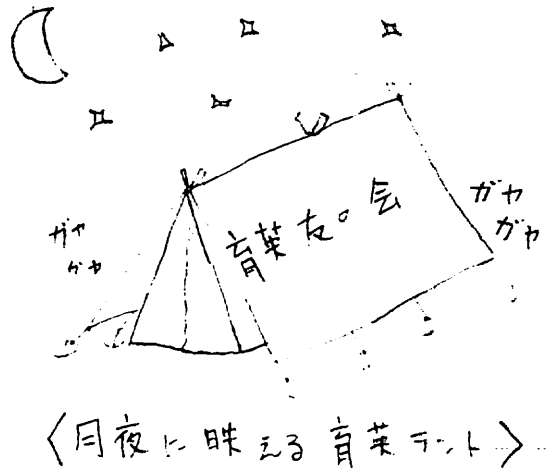
7/18 ~ 7/19

メンバー

▲ 大木 原田 岡本 梶原 松崎
横山(勝) 若尾

7/18 (土) 快晴

6:00 起床
6:20 中島宅(白樺荘)出発
7:00 登山口着
9:03 出発
15:50 空木岳避難小屋着
19:00 就寝



〈月夜に眯える青葉テント〉

今回の山行は、若尾先生のための歩荷山行だった。そのため、テントは青葉テントとなり、それも若尾先生が一人でもっていた。若尾先生は、かなりキツそうだったが、僕らは軽かったので、楽だった。

僕は歩いている最中、ずいぶん女のこしばかり考えていた。途中で発狂しそうになった。

このころだろうか、僕がガス離脱したのは。

エッセンのメニューは、カレー。カレーにイチゴのチョコを入れたら、カレーがイチゴくさくなた。甘い。

エッセン後は、ビール、ウィスキーを飲み、もう幸せいっぱい。

夜は、星がとってもキレイだった。また月がとっても明るかった。最高の夜だった。

7/19 (日) ガス → 晴れ

- 3:00 起床
- 4:05 空木避難小屋T.S. 出発
- 4:55 空木岳山頂着
- 5:52 木曾殿山荘着
- 8:55 ひのみお岳着
- 10:15 ピーク横山着
- 12:22 宝剣岳着
- 13:12 木曾駒着
- 15:58 黒川着



ウース"

この頃ハグが流行しており、
 実際、部員の1/3がハグだとき
 ハグ万歳!!!

この日僕は、生まれて初めて、ブロックン現象
 というものを見た。空木岳の山頂でだった。

僕の影が向こうの雲にうつっていた。感動的だった。

若尾先生は、さすがに昨日の疲れが回復して
 いないらしく、かなりきつそうだった。

また、明日は、天気が乱れそうなので、今日中に下山
 するということになった。おかげで、今日は、かなり
 歩くことになった。

僕は、今まで北アしか行ったことがなかったので、
 初めての山だった。アップ、ダウンがあって、なかなか
 きつかったが、すばらしい山行だった。

記録者 梶原

錫杖岳前衛フェース 左方カンテ

CL 4人E'りあげ , 岡本偉也 , 日高弘次 , 大木ボンド

7/25 松本Box 3:40 = 槍見 5:45 ~ 8:00 登攀 11:20 ~

11:40 下降 14:00 ~ 15:30 槍見 (終日晴れ)

天気もよく、梅雨も明けたかに思われたが…。単なる梅雨の合間の晴れでした。3p目のAIはピンがゆるくてきつなりフリーでいい方がよい。他は景色もよく快適。(ほか)

目
指
せ

さ
ゆ
く
か
糸
ク
ラ
イ
マ
ー



十
本
カ
を
合
さ
る
こ
う
に
し
て

8/1 (土) 錫杖岳・烏帽子岩前衛 フェース

左方カンテ

メンバー: L川井(3年) 深沢(2年)

5:30 槍見温泉発 ~ 6:20 錫杖沢出合 ~ 7:35 取付 ~

11:15 7℃タッチ目終了点 ~ 13:00 取付 ~ 14:45 槍見温泉

・全体的に岩の質は良い。途中、フェースがぬれていたが問題ナシ。今回はフォローが全ての荷物を持つという方法をちたか思ったよりうまくいった。今後このやり方も視野に入れると良い。
川井

8/4 ~ 8/6 北アルプス 北穂高岳 竜谷ドーム (小野田、中島)

8/4 4:30 松本発 5:40 中湯 6:00 上高地 7:30 沢天発
10:00 横尾 12:50 湖沢 B-C

一日中雨 であつた。

8/5 4:00 起床 5:00 発 6:50 北穂山頂 8:15 ドーム雲先へ
取付付近 9:00 岩口前日の雨でぬれぬれ天候が少しよくなった
10:00 ドーム北屋北西から取付 10:30 日陰開始
12:30 終了 途中雨が降り出し止めた。
14:30 南横尾 15:45 湖沢着

雲先ルートの大岩の斜面で 樹列の小工の足元を這うと 踏み跡
があり 比較的 ぬれぬれはわりやう。

8/6 昨日中島が足元ぬれぬれ天候が少しよくなった。下山する
3:30 起 5:50 湖沢発 8:40 横尾発 12:00 沢天

縦走 上高地～日本海

メンバー：L川井

日時：8/9～8/13 (8/8 移動日)

8/8: 21:30 ~ 22:30
中ノ湯 ~ サマ天

・夜歩くのはいい。山が昼とは違、た姿を見せてくれる。人も全然いないし、久しぶりに歩いていて楽しかった。

8/9: 3:00 3:35 ~ 6:05 9:15
起床 サマ天発 ~ 一ノ俣 ~ 肩ノ小屋

平松さん(会)

11:40 ~ 13:40 ~ 17:30
双六小屋 ~ 三俣山荘 ~ 野口五郎 T.S.
二つ

・なかなか大変な1日。三俣からワシバへの登りで平松さんに会う。山で知り合いに会うととてもうれしい。槍は相変らず人が多いためスルー。西鎌を下っていた。若い女性4人パーティーを追い抜く時、思いきり前にこけて、手をきってしまった。じっと人を見て、「イヤッ」とか言うのはやめましょう。

8/10: 3:30 4:45 ~ 5:55 11:00
起床 発 ~ 烏帽子小屋 ~ 船窪小屋
7575

16:00
針ノ木峠 T.S.
7575

・前日の疲れが残、ていたのか、ペースがよかす。おまけに暑さの影響が思いきりクローキ入ってしまった。船窪で1時間程大休止をとるか回復せねば、テラ場に着いた時は7575だった。

8/10 : 3:55 起床 4:45 T.S 荘 ~ 5:25 針木山頂 ~ 9:25 槿池山荘

10:45 冷池山荘 ^{おいさんて言われた} ↓ 13:25 キレット小屋 ~ 16:20 五竜山荘 T.S.
↑ グループ会いたかた (休めたか)

。1時間程寝過ごす。そのためか、今までで一番余裕のある1日とな、た。天気は1日中曇り。歩く時はこのぐういの天気が良い。鹿島山頂か、五竜までは少しコワイが問題なし。荷物が重い時は注意が必要。

鹿島の登りにて、途中で1本取っている時に少し前に追いついた親子連れが近づいてくる。

子供1. 「そこに座っているのはたーれ？」

子供2. 「あ、さ、きのおいさんた。」

子供1 「ほんてだ。」

母親 「おいさんじゃなくてお兄さん。」

8/11 : 2:50 起床 ^{少し遅い} ↓ 4:15 T.S 荘 ~ 5:55 唐松小屋 ~ 9:00 天狗山荘 12:00 荘

14:05 白馬山頂 ~ 15:15 雪倉岳避難小屋 ~ 16:35 朝日岳手前 T.S.

。午前中は雨、風共に強く雨具を着ていても雨かいた。天狗山荘で雷の通過待ちをしていると、ホルトカに林太郎に会う。今年(モ?) 雨は、かと言っていたか、3人共元気よくた、た。仲間と一緒に日本海へ向かっている彼らをうらやましく思う。

不帰キレットは思ったよりもラク。錫杖へのアプロ-4の方がこわい。天気が悪い時の方が人が少なくてある意味危険性は少ない。

8/12 2:50 起床
 3:30 T.S 発
 ~ 6:15 朝日山頂
 ~ 10:20 つかみ山荘
 ~ 13:05 白鳥小屋
 ~ 16:55 海

↑ 暗くて道に迷う
 ↑ 深みかわない

・こんなに雨が強い日に歩いたのは生まれて初めて。登山道に水が流れているのは当り前で、いさ下まで水につかるとシューズを2度程洗った。道はドロドロで、何度もこける。木の幹をおさう様に水が流れていて、下の方で90°近くまがっている木→SP ころは水が滝の様に落ちていて、周りにはどこじゅうに水場かできていた。白鳥小屋でみそ汁を飲んでいて雨も止み、右とは快適な日。

海で単独行の人2人と知り合い、成城大のワレケルの北山君とは松本まで一緒に帰る。このような出会いも単独行の魅力の一つ。

反省、感想。

・入山前は「4日で抜けたい」と豪語していたが、今の自分には不可能だということを知りされた。4日で抜けるには、1日15時間以上の行動を続けるための体力と精神力をつけるが、ペースをさらに速くする必要がある。入山前のサックの重さは水を入れていて15kg以上。食糧や装備を工夫すればもっと軽くなる。レション~~は~~はカリーメイト等のバランス栄養食の方が腹もちが良い。少々お金はかかるが、軽くてかさはくないし、今後積極的に取り入れてもいいんじゃないかと思う。

今回の縦走は、速く、遠くへという事を強く意識した。結果、今までとは違った経験をも積めた。今回の経験は登山はや、冬季にも大いに役立つのではなないかと思う。

9/10 南アルプス北岳ヒットレス (L野田・妻谷・深沢・梶原)
 9/9 AM 10:30 松本発 15:00 広河原発 16:35 白根御池小屋 B.C

9/10 4:20 起床 5:00 B.C発 7:00 日帰り開始

野田・梶原隊

7:00 開始 Dバリ-大滝 10:30 下部フラジヤ終了

12:15 上部フラジヤ終了。マッチ箱の2V. ~ Dバリ-奥尾の谷ムニ-へ

13:40 日帰り終了 14:20 北岳山頂

妻谷・深沢隊

7:20 日帰り開始 Dバリ-大滝 ~ ビラゴットフェース 梶原

14:40 日帰り終了 15:05 北岳山頂

15:20 山頂発 17:00 白根御池B.C. 18:20 広河原着

錫杖岳前衛フェース 左方カニ下

9/9 CL はらけりょうすけ, 岸本後朗, 横山・沼本・隣
 松寿林太郎

(前泊) 樹見 5:00 ~ 6:30 登攀 12:00 ~ 12:20 下降 13:40

~ 14:30 樹見

久々に晴れた山を感じる。一年生が少々に配られた

けど平気で登ってきた。や、と夏がきて感じ。でも秋は

まじ目の前。(はらけ)

9/10 ヒアールパス 明星山
P6 南壁 左岩稜ルート

メンバー L 川井 山内 (08)
(3年)

4:00 = 6:30 ~ 7:10 ~ 7:30
松本発 駐車場 取付き 登山開始

11:30 ~ 14:30
終] 駐車場

・ 4度目の明星。やはり晴れてくれた。ルート自体はあまり問題なし。とても快適な登山を楽しめた。ただ先行パーティーがいる場合は落石注意。やはり人気ルートは平日行くにはかき

川井

大人になれたかった...

男になれたかった

永遠のヒーロー 高倉健

ん、どうだ、どうだ、おれが、おれが、おれが

熱い涙おれのおおをぬらした

BOLD

-14-

(感動) うお

北岳バットレス 9/17~19

CL はらだ、ゆずり、岡本伸也、横山・沙汰・勝立
松崎・珍太郎

9/17 松本 9:30 = 12:40 広河原 13:30 ~ 15:20 白根御池 BC

9/18 雨 - 沈澱

9/19 起床 3:30 BC 4:30 ~ 5:50 取り付き

○はらだ・横山 party
下部77=11 ~ Dガリ - 奥壁

○岡本・松崎 party
下部77=11 ~ 上部77=11

山頂 13:00 集合 ~ 15:00 BC

バットレスは傾斜がゆるくてピシモ多しだがたなし岩が毛の多い。
これ最大の敵はオバチャニ率の高さにある。学生はヒマナキが
平日にいらて^まいた。連休に行くと自殺行為に近い。今回も
8割が中高年でそのうち半分がオバチャニだった。一概にいえないが
オバチャニは怖い。岩も中高年の時代の方が^人気をつけまじり。
まじり (はらだ)

北アルプス (唐松岳 ~ 野口五郎岳)

日程 9/23 ~ 9/29 (5+2)

メンバー: 岡本

9/23 9:00 松本発
 11:20 八方池山荘発
 12:10 八方池
 1:15 丸山
 1:57 唐松山荘
 2:10 " 岳
 2:30 " 山荘
 3:10 " 岳
 3:30 " 山荘

この日は川井さんと2台の車でいき、1台を七倉に残置した。川井さんの車に乗って土坂行こうとしたとき山靴を忘れた。土坂に気がつき松本に逆もとりに、再び八方尾根上向った。川井さんには八方池まで送ってもらい1人山行かされた。唐松岳にはカマとまきに行っておりてまきテントもたると日暮れまでたまたま1回登った。

9/24 4:00 起床
 5:40 出発
 7:00 五竜小屋
 8:07 五竜岳
 10:23 キレット小屋
 12:08 鹿島槍岳
 1:30 冷池小屋

カマとカマで二つあった。1人だと滑落するのかわいいでいいに歩いた。小屋でスタートにあたった。冷池の天場はふきさらして、風をふせけるあたり3ヶ所くらいかきよい。

9/25 4:00 起床
 5:40 出発
 6:40 爺ヶ岳
 7:15 種池山荘
 9:00 新越乗越山荘
 9:40 鳴沢岳
 10:18 赤沢岳
 12:50 針ノ木小屋
 1:50 蓮華岳
 3:45 北葛岳
 5:00 七倉岳
 5:15 船窪テニ場

朝はすばらしく天気がよく真上に伸びるにじかみえた。爺ヶ岳には天気はくすぶ山行中最悪の天気になった。スバリの登りでは新越から一本をとりなかつたためか、シャリバテをおこしバテバテに。金木エヤをT.S.にしようかと思ったが、レーションを食べて復活したあと行くことに。もんけから先は想像していた以上につかれてテニ場にいったときにはハッピーを感じた。

9/26 4:30 起
 6:15 出発
 10:00 不動岳
 11:20 南沢岳
 12:35 烏帽子岳
 1:15 烏帽子

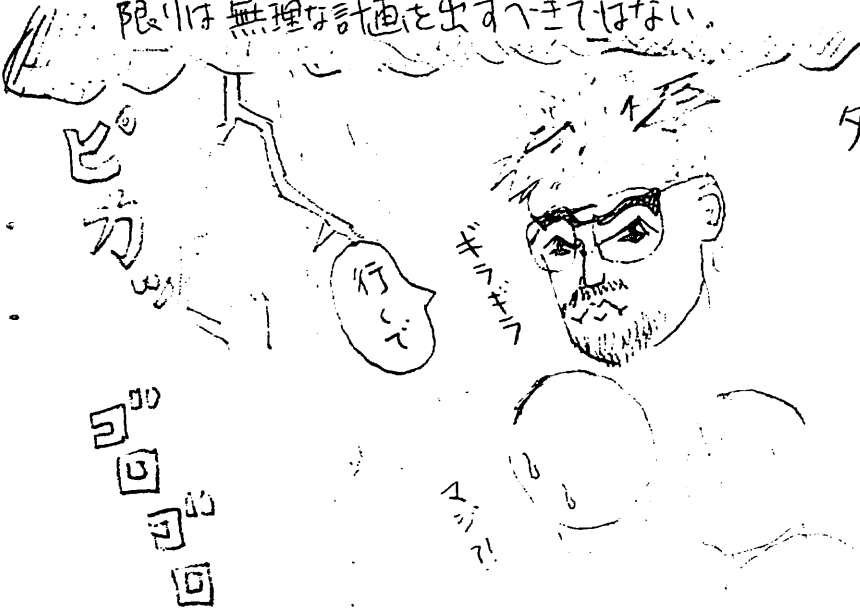
前日αつかぬのためか 4:00 おきなおに30分ほどうたうたした。テントから外に出るとすばらしく天気がよくびくびくした。そしてゆわきに聞く船着場はだるいところだ。烏帽子小屋で久しぶりに人間を見た午後から天気かあんできた。明日ははむたらすむ、わらからたら下山ときめた。

9/27 4:30 起
 6:30 出発
 8:30 登山口
 10:50 七倉温泉

雨たいたで下山に決定。ブナ立尾根をみることに、ブナ立尾根東下の橋は流されてあり臨時のまたの橋をわたった。高瀬ダムで近道をつかったらこけた、おとなしく道路をあつくへき。七倉温泉はすばらしく熱い温泉だ。でも勇気を出して入れは底のほうはぬるいので挑戦してみよう。

反省感想

初めての単独行だった。問題点としては朝、時計か鳴っても起きれない。てしように時間かかかる。1時間に1本をとらなからたでじゃりいした。ズクなしになった。自分の体力か無理な計画だった。等か上げられる。これから単独行をする人は、さうとう気合いか入っていない限りは無理な計画を出すべきではない。



冬バーションの
 図本 伸也
 健志を越える!!

新潟県 巻機山^{ニハシ}・米子沢

(日程) 10/4(日) ~ 10/5(月) (1+1)

(メンバー) 中島辰哉, 原田亮介, 野田聡, 深沢道
(農3) (理3) (理3) (農2)

(コースタイム) 10/4(日)

◎ 5:10 米子橋駐車場発 ~ 5:45 ゴーロ途中2一本
時の 止 ~ 9:45 巻機小屋 ~ 12:45 駐車場
ガス

(感想) 下部は何の変哲もなく、えん堤が^{必要以上}に存在していた。
上部にいくと、すばらしい土壌が現れる。上部5mほど
野田が転落したが大したケガにならずおけた。稜線近くに
来ると、そこはすごい一言。道路の幅の広い土が黄金の
ササ平原の中を流れる。丁度一時的に晴れており、青空、黄色の
ササ、そして氷の3拍子揃った。かまたおけた。全体として特
にムシも少なく、お勧めの沢である。
まあまあ欠点を言うと、取り付きの駐車場はオートキャンプ場化し
深夜11時近くになっても車がやってくる。周りが酒を帯びている。
こちらも酒を用意して対抗するかは分からない。あとテラコヤ(車)
が長い。

10/11 北アルプス 明星山
P6 南壁 左岩稜ルート

メンバー L 川井(3年) 岸本(2年) 横山(輝)(1年)

4:30 = 6:40 ~ 7:10 ~ 13:30 ~ 14:30
松本光 駐車場 登山開始 終了 駐車場

。1番の反省点は、パーティーリーダーが寝ぼろした事。テーマ
予れでも3年か。

夏合宿の分も少しでもおきたため、2年生にリードしてもら
たが、技術的には問題ナシ。やはり岩トシも地道に続ける
事がいかに大切かよく分かった。今後はもう少し経歴を
積んで、ルートファインディング等の力をさすにつけてほしい。

1年の横山(輝)にしては初めての本キャンプだったから楽しんで
いた様だった。

川井

中止になった山行

日程	場所	メンバー	理由	ジャンル
5/16~5/18	餓鬼岳~燕	L.岡本, 深沢 大木	残雪のため	縦走
9/15	錫杖岳	L.川井, 横山(輝)	ケガ	登山
9/23	明星山	L.中島	台風	登山
9/21~9/24	甲斐駒ヶ岳	L.麦谷, 川井	台風 (行ったら死んでいた)	登山
9/25~9/28	鹿島槍	L.原田他4人	雨	縦走
8/18~8/19	北ア. 洞沢岳	L.川井, 川井	地震	縦走

～ 編集後記 ～

最近自分の中で「ブー」になっているのは

柿原朱美の「yes」(アルバム)。秋の夜長にこれを聞いていると、ちょっとアダルトな気分になれる。うーんいいねえ柿原朱美。

(K)

明日も晴れますように



表紙：松奇
編集：川井
発行印刷：松本

1998, 10, 21 (水)

オープン価格